



広報

うまじ

第263号

平成24年2月1日発行

馬路村は
「日本で最も美しい村」
連合に加盟しています。

未来へ羽ばたく新成人

岡 乾 清 小 中 村 西 門 井 上	西 門 井 上
田 岩 笠 原 上 沢 真 村	川 田 上 沢 真 村
教 友 直 考 榊 步 步	（後列右から）
育 長 哉 樹 洋 有 歩 長	

毎年一月一日に就業改善センターで開催されている成人式。今年は六人の新成人が出席して祝福を受けました。

- 第30回村民駅伝競走大会 2
- 健康福祉まつり 3
- 竹下和男氏講演会 親子で本を楽しむ日 4
- ふるさとへの便り 馬路村俳壇 5
- おらが村の学校便り⑯ 6・7
- 森林鉄道100年物語(4) 8・9
- 議会だよりNo127 10・11

目次

- Ben Today ~べんきょう~ 12
- Dr.白田のアドリブばなし 13
- 馬路村村産材利用促進事業について 14
- 電子申告(e-Tax) 15
- お知らせ 16
- 行事予定表 17
- 村内あちらこちら 村のできごと 18

第30回 馬路村民駅伝競走大会

魚梁瀬中学校19年ぶり
V

●レースの結果

第30回馬路村民駅伝競走大会（馬路村体育会連合会馬路村教育委員会主催）は、14日午後2時村民運動場をスタートし、熊野神社を再スタートで折り返し、再び村民運動場に戻つてゴールするコース（5区間約8.9キロ）で行われ、魚梁瀬中学校が19年ぶりに優勝。2位は4連覇を狙つた馬路中学校、3位にはスポーツ少年団Aが入つた。

—成果がでた毎日の20分走—
年間を通じ、続けることで徐々に力がついてきました。学習であれ、生活態度であれ、いざという時に力を發揮するのはやはり「継続」という二文字であると思います。



▲ 優勝トロフィーを囲み“喜びの笑顔”



▲4連覇を狙う馬路中学校との争い

写真右 馬路中学校 A 乾 日香里
左 魚梁瀬中学校 山本亜依莉

総合順位・区間賞

(各区間の○数字は区間順位)

	総合タイム	1区 村民運動場→農 協本所 1.3 ^回	2区 →相名会館 2.0 ^回	3区 →熊野神社 1.3 ^回	前半記録	4区 熊野神社→旧 相名会館 1.7 ^回	5区 →村民運動場 2.6 ^回	後半記録
①魚梁瀬中学校	34分15秒	山本亜依莉 ③4分56秒	山崎三四朗 ①7分04秒	伊吹麻依花 ⑩6分05秒	18分05秒	福島 幹也 ⑤6分47秒	岡野 有起 ①9分23秒	16分10秒
②馬路中学校A	34・40	乾 日香里 ①4・47	久保 恒也 ③8・08	笛岡 成美 ⑤5・52	18・47	乾 正悟 ②6・21	笛岡 祐平 ②9・32	15・53
③スポ少A	35・09	坂本 春綺 ②4・48	大野 祐生 ④8・10	五百蔵竜太 ②5・30	18・28	笛岡 季珠 ⑦6・50	宮口 大登 ④9・51	16・41
④馬路中学校B	35・22	門田 沙弓 ⑦5・41	清岡 龍哉 ②7・10	林 実紀 ⑥5・53	18・44	清岡 英樹 ⑥6・49	五味 佳輝 ③9・49	16・38
⑤馬路村役場	36・08	木下 慎也 ⑤5・23	ベンジャミン ⑧8・58	木下 裕二 ①4・39	19・00	木下 彰二 ①5・56	笛原 啓介 ⑨11・12	17・08
⑥馬路中学校教員チーム	36・55	千葉玲央奈 ⑨6・03	小松 韶 ⑥8・30	細川 健次 ③5・34	20・07	北岡 一真 ③6・43	伊藤 聖弥 ⑤10・05	16・48

⑦馬路中学校C	37・07	⑧昭和時代	39・40	⑨馬路中学校D	41・34	⑩スポ少B	41・39
⑪スポ少C	42・13	⑫馬路小学校A	43・48	⑬馬路温泉	46・02	⑭ゆずY NM48	52・32



馬路村健康福祉まつり

—ふれあい・体験・笑顔—

フィンランド発祥の
ノルディックウォーキング体験▶
サンエススポーツ

力がいる。
そりやーようせん!



命をつなぐ
▲
救急救命訓練
中芸消防署 木下隊員

点字の名刺作成 図書の展示
県立盲学校 県立図書館

体験

馬路村社会福祉協議会と村では、「ふれあい・体験・笑顔」をテーマに「馬路村健康福祉まつり」を1月15日(日)、デイサービスセンターを開催しました。

当日は多くの人が来場。村外からの協力スタッフ18人も各コーナーをそれぞれ楽しんでいました。

健康川柳

*優秀作品
怖くない
ボケてしまえば
妻だうて
(相名恐妻家)
*佳作
ボケ防止
みんなで集い
元氣村
(山田 仁実)



初めて見た盲導犬
「おとなしいね」
うさぎさん▶
「あったか~い!」



笑顔

紙芝居
「盲導犬になるまで」の



▼歯科相談 岩佐歯科衛生士



おいしい!
もう一回食べよう。



▲馬路村の食材を使った健康食
(10種類のバイキング)
食生活改善推進協議会



▲血糖値、血圧、血中酸素飽和度測定
健康についてのアドバイス

子ども達のゲーム



▲行列ができたマッサージ
サロン雅歩



▲心と体にやさしい手作りケーキ
販売 菓子工房レネ



馬路小・中学校PTA研修部主催

竹下和男氏講演会開催

『台所に立つ子どもたち』

～「くらしの時間」を家庭に～

食を通して、
“家庭で育む生きる力の大切さ”
に聴衆も納得

私は、竹下先生のお話は今回で4度目になりますが、何度も聞いても一言一言にうなずき、笑い、涙し、反省の時が流れます。

食について思うことは、毎日当たり前のように口にしている食生活の中で、子どもの毎日の「おはよう」から「おやすみなさい」までの生活感が少しずつれてきているのではないかなど、私も悩みながらまだまだ子育て中です。3人の子どもを授かりましたが、その子どもたちが社会に出て働きだしてから本当の意味で育ってきた結果が出てくるのではないかと先生の話を聞きながらいつも思います。

将来の馬路村の宝を守つていきたいと思います。

参加者の感想

PTA会長 乾 栄美

平成24年1月16日、就業改善センター2階ホールにおいて講演会が開催されました。

これは、昨年、同会場で行った竹下和男氏の講演を聴いた馬路小・中学校PTAの方が、子どもを持つもっと多くの保護者に聴いてもらいたいと声かけをして実現したもので、会場には噂を聞きつけた村外の方も多く来場され、児童、生徒も合わせると100人ほどの聴衆が集まりました。

竹下氏の話に子どもから大人まで引き込まれ聴き入っていました。



▲講演会の様子



親子で本を楽しむ日 in 馬路村



キャラバンカーは2年に1回、本県にやつてきます。今回、この周期に合わせてイベントが開催されました。キティちゃんやアンパンマンなどのバルーンアートがプレゼントされ、ほかにも折り紙とゲームコーナーや本づくり教室も催され、参加者は思いの本を時間いっぱい熱中して作っていました。

国民読書年が終わって2年経ちますが、読書環境の整備に村も取り組んでいます。村の図書室は新刊も多く入れていますので、村民の皆さんのご利用をお願いします。

平成24年1月22日、就業改善センターで、「親子で本を楽しむ日」のイベントが開催されました。当日は、講談社からおはなしキャラバンカーも来村しました。



おらが村の学校便り⑯

村内中学生にとって恒例になっている「職場体験学習」が、今年度も11月に実施されました。馬路中学校の1年生11名と魚梁瀬中学校の1・2年生4名は、従来通り村内の9つの事業所などで5日間お世話になりました。また、今年度初めての試みとして、馬路中学校では、2・3年生12名が安芸市内の事業所などに、3日間ですが「通勤」しました。生徒や職場からの声で、生徒たちの奮闘ぶりを読み取っていただければ幸いです。



年賀状100枚ですね...
(馬路郵便局で)



馬路村内の中学で、平成12年度から、地域を知り自分の進路を主体的に考える機会として、生徒が内外のさまざまな事業所などに出向いて「職場体験学習」を行っています。

職場体験学習は、仕事の実際を経験することによって、職業や働くことの意義を考えたり、将来的な進路選択や自分の特性の理解を深めたりするために、大変よい機会になります。また、それぞれの職場で働く人や地域の人と接することによって、人を知り、馬路村民としての生き方を考えるよい機会になります。

この体験を通して、生徒たちは、将来自分が社会人として幸せに生きていく力を持ておかなければならないのかということを、じっくりと考えてもらいたいと思います。

馬路村内の中学校では、平成12年度から、地域を知り自分の進路を主体的に考える機会として、生徒が内外のさまざまな事業所などに出向いて「職場体験学習」を行っています。

職場体験学習は、仕事の実際を経験することによって、職業や働くことの意義を考えたり、将来的な進路選択や自分の特性の理解を深めたりするために、大変よい機会になります。また、それぞれの職場で働く人や地域の人と接することによって、人を知り、馬路村民としての生き方を考えるよい機会にもなります。

職場体験学習とは

お世話になつた事業所

アイウエオ順

【馬路村内】

- * 馬路温泉
- * 馬路小学校・給食
- * 馬路保育所
- * 馬路村役場
- * (各課と教育委員会)
- * 馬路郵便局
- * JA馬路村柚子加工場
- * 魚梁瀬保育所

【安芸市内】

- * 公文建設
- * JA土佐あき給油所
- * T S U T A Y A 安芸店
- * ドクター・バウ動物病院
- * 美容室サザン
- * ベークショッピングジムラ
- * マルナカ安芸店
- * 横山建設

生徒の声

この5日間で、たくさんのこと学びました。それは、マナー、礼儀、仕事の大切さです。特に柚子加工場では、お客様に渡す物や、商品が多いので、ていねいに扱わなくてはいけません。ちょっとのミスで大きなことになるので大変でした。少し難になつた部分もあるけれど、自分なりにがんばれたと思います。それから、何時間も立つて作業が多い日は、足腰が筋肉痛みたいで、とても痛かったです。仕事の大変さが分かりました。

この5日間で、たくさんのこと学びました。それは、マナー、礼儀、仕事の大切さです。特に柚子加工場では、お客様に渡す物や、商品が多いので、ていねいに扱わなくてはいけません。ちょっとのミスで大きなことになるので大変でした。少し難になつた部分もあるけれど、自分なりにがんばれたと思います。それから、何時間も立つて作業が多い日は、足腰が筋肉痛みたいで、とても痛かったです。仕事の大変さが分かりました。

この体験を通して、学校で働くことは大変だけれど、それをすることによって児童との関わりが深まり、「楽しみ」が生まれくるから、先生という職業は良いと思いました。一番心に残つたことは、最終日の1年生の1時間目です。この1時間中、先生として任され、みんなと授業をして、先生のつらさがよく分かったからです。



ワンちゃんの散歩も仕事です。
(ドクター・バウ動物病院で)

(柚子加工場で)

(馬路小学校で)

事業所からの声



どの～子かわいや 花いちもんめ
(馬路保育所で)

中学生からこのようなな体験ができれば、将来の目標作りや人間形成に効果が期待できると思いました。長く続けてください。

(公文建設から)

子どもたちは大変積極的に職場体験をしています。私たちも子どもたちの思いを無駄にしないように、一緒に働けたら良いです。これからもよろしくお願ひします。

(横山建設から)

(美容室サザンから)

私は、中学生の職場体験を大変有意義なことだと、常に考えていました。当たり前にすることと流していることを教えることによつて、自分自身に再認識させ、何かのステップアップの機会になるからです。慣れない作業や汚い作業、知らない人たちの中での作業、嫌に感じたことや退屈な時間などもあつたかと思ひますが、前途ある若者に何かを感じてもらえれば幸いであります。

（馬路温泉から）

今回のように、その時の受注や施工の状況によります。今後も可能な範囲で協力させていただきたいと考えています。今後ともよろしくお願ひいたします。

（マルナカ安芸店から）

木ネジを抜いています。(公文建設で)

(馬路保育所から)

3日間ありがとうございました。今の時代、なかなか新しい人をどんどん雇用していくことができないようになつてきました。当店も3年くらい新人を入れてない状態で、若く新鮮な風を感じ、パワーをいたしました。楽しい3日間を過ごせ、いろいろと感じました。良かったです。

（柚子加工場から）

地元の産業に子どもの頃に触れる体験は良いことだと考えます。馬路村農協では、仕事とはいろいろな作業があるということ、そして、地味な作業が多いことでも身をもつて経験してもらっています。ほかの事業所より少し大変かもしれないね。(柚子加工場から)

私は、言われたことはちゃんと合つていると思ひましたが、入浴介助の時に立つて、人の体をこするのが初めてで緊張しました。それでも、やらないと介護の仕事が勤まらないからやりました。体験を終えて、介護の仕事は体力がいることが分かりました。私はまだまだ体力がないと思ひました。

（デイサービスセンターで）

（ザザンで）



ごゆっくりどうぞ…。(馬路温泉で)

掃除をしたり利用者さんとお話をしたりするのは、自分に合つていると思ひました。が、入浴介助の時に立つて、人の体をこするのが初めてで緊張しました。それでも、やらないと介護の仕事が勤まらないからやりました。体験を終えて、介護の仕事は体力がいることが分かりました。私はまだまだ体力がないと思ひました。

（デイサービスセンターで）

（ザザンで）

私は職場体験で接客の難しさや仕事の楽しさを学びました。フジムラでは私は主にトレーとトングをふいたり、レジ横でパンの袋詰めをしたり、カフェでお客様が食べた後の食器を片づけたりしました。私の職場では皆さんあれこれと忙しく、指示されて動くこと見つけたりしました。私の職場では皆さんはこれと忙しく、指示されて動くこと見つけたり染めたりするだけではなく、お客様と接したり、より自分で仕事を見つけたり染めたりするだけではなく、お客様と接したり、仕事がスムーズに進められるようになります。前日の朝早くから準備をしておくことが大切だと分かりました。特に、お客様と接するというところでは、日常の出来事や話題など身の回りの情報を取り入れて接していたの



やなせしんりんてつどう

森林鉄道100年物語

(4)

—明治44年開通—

文・構成 清岡博之



上/現在の石仙橋より少し低い位置から写したものであろう。左が西川を、右が中川を上流へ向かう軌道である。同じ場所である左ページ上の写真と比べると後年のものであることが明らかである。川をまたぐ橋には石積みの橋脚を築き、小規模ながら木造トラス橋を採用している。

上流のえん堤は、石仙にある枕木などをひくための営林署直営の製材所へ、おもに動力用の水を導くために造られたもので、トラス橋の下を水路が通っている。昭和32年の撮影とされる。

=高知市民図書館『寺田正写真文庫』提供

魚梁瀬 西川と中川 分岐点の変遷

今から101年前、明治44年に馬路（田野間）へ21kmあまりの本格的な森林鉄道が、全国で3番目に開通している。

その後、馬路から魚梁瀬を経て石仙までのびたのが大正6年である。蒸気機関車も土場（山元貯木場）が設置された石仙まで運行し機関庫なども備えた。ここまでが森林鉄道としてはいわゆる本線とされ、これから上流域が支線に区分される。その石仙から少し上流に西川と中川の分岐点がある。魚梁瀬からここまで軌道は川の右岸（上流から見て右側）現車道の対岸を通っていた。車道となつた現在の石仙橋から見下ろすと、岩盤を砕き、石を随所に積んで軌道幅を確保していたなごりを川沿いに見ることができる。また橋の右岸へは、軌道が敷設されるまで利用されていた牛馬道の跡が右岸下流から接続しており、ここにも時代の変遷を感じさせる。



上/石仙までの本線に結んで支線も上流域に延びていった。この写真の説明にはこうある。〈寶蔵線、小屋敷線の分岐点なり、12ポンドレールを使用し、軌幅2呎6吋にして、1台の積載量15石乃至20石なり、空トロ曳上には犬を使用す〉

木材を積んだトロが小屋敷線(中川)を下がってきている。写真では見づらいが木材の脇にはカスガイ箱を添え、前後のトロの間に犬も数頭確認できる。橋は木製で、この頃によくかけられた斜めに突っ張り材を入れる方杖(ほうづえ・ほうじょう)式である。左の寶蔵線(西川)には制帽、制服姿とおぼしき人物が写っている。大正初期の撮影とされる。

=高知市民図書館『寺田正写真文庫』提供

下左/石仙橋のすぐ下流には、岩盤を碎いて平らな軌道路盤を確保していたあとが今も残る。路盤高は石仙橋から約9m下がっている。橋も木製方杖式、木製トラス式、そして今の鋼製桁式と変遷してきた。上の写真の数メートル下流から写す。

下右/右ページの写真と同じ向きを石仙橋からながめる。土砂がたい積しているものの西川沿いには石積みのよう壁や木の棧道跡、コンクリート橋桁などが残っている。中川へはここ左手前から軌道が分かれ、右奥の岩あたりに向い川を渡っていた。



議会だより

No.127

12月定例会

平成23年12月馬路村定例議会は、12月8日から14日までの7日間の会期で開催された。8日は議会報告などの諸般の報告に続いて、固定資産評価審査委員会委員を選任。その後、工事請負契約変更の承認、5議案の提案説明が行われた。

9日から12日までは議案精査のため休会。

13日は一般質問を3氏が行った後、議案の質疑、採決を行い、補正予算5件、議員提出議案1件、意見書議案3件を可決し、会期を1日繰り上げて閉会した。

一般質問

(質問趣旨、執行部答弁要旨)
3氏が立ち、次のとおり質問を行った。

問 山中隆議員

一般質問には、

馬路温泉を中心とした観光地づくりについては、みやげセンターや森林組合加工品工場は閉鎖され、周辺部の三宝山遊歩道などの改善も見られず、進展が図られない状態である。また、平瀬対岸の整備も継続性を感じず、森林組合の工芸センターも開いていない状態にある。

村の観光資源となる景勝地の整備を含めて、全体的に継続的な取り組みが必要と思われるが、観光施設の充実について村の取り組みを問う。

答 村長

馬路温泉を中心とした施設の管理は、現在のところ観光協会が担い、さまざまな場でこれらの施設の活用について議論を進めている中で、みやげセンターについては、新しい活用方法も見え始めていい。また、森林組合の工芸部門は、やめていないが、さまざまな環境の変化に伴い経営が厳しいことから、請負生産へと体制を変更している状況

一般質問には、3氏が立ち、次のとおり質問を行った。

馬路温泉を中心とした観光地づくりについては、みやげセンターや森林組合加工品工場は閉鎖され、周辺部の三宝山遊歩道などの改善も見られず、進展が図られない状態である。また、平瀬対岸の整備も継続性を感じず、森林組合の工芸センターも開いていない状態にある。

村の観光資源となる景勝地の整備を含めて、全体的に継続的な取り組みが必要と思われるが、観光施設の充実について村の取り組みを問う。

答 村長

馬路温泉を中心とした施設の管理は、現在のところ観光協会が担い、さまざまな場でこれらの施設の活用について議論を進めている中で、みやげセンターについては、新しい活用方法も見え始めていい。また、森林組合の工芸部門は、やめていないが、さまざまな環境の変化に伴い経営が厳しいことから、請負生産へと体制を変更している状況

である。
村では、観光産業の資料として公共的な観光施設などの一覧表を作成し対応しているが、今後は観光施設台帳として整備を行い、改修整備や取り壊しの必要性などの総合的な判断材料としている。また、この台帳には、建物だけなく景勝地などの観光資源となるものを含めて整理し、活用の検討に役立てたい。

答 産業建設課長

村が設置した観光施設は方向性が定まれば村で改修などができますが、所有者が村でない施設は補助金などで対応策しかなく、まずは所有者の意向を聞く必要がある。みやげセンターは、森林組合所

有であり、管理者の観光協会を含め施設の活用について協議頂いたが、妙案が無い状態であった。また、使用目的がはつきりとしないことから、村においても無償提供を受けなどて管理していくことはできないと考えていたところ

森林鉄道や千本山などの観光施設への集客に繋がるのではないかとの視点に立ち、その拠点としてみやげセンターが利用できなか、所有者および管理者へ検討を促したい。

森林鉄道や千本山などの観光施設への集客に繋がるのではないかとの視点に立ち、その拠点としてみやげセンターが利用できなか、所有者および管理者へ検討を促したい。

問 山中隆議員

森林鉄道や千本山などの観光施設への集客に繋がるのではないかとの視点に立ち、その拠点としてみやげセンターが利用できなか、所有者および管理者へ検討を促したい。

15%増となり、村の振興計画策定にあたり実施した村民アンケートに合わせ聞き取り調査をしたところである。(結果は、広報262号に掲載済み)

このアンケートには、単にやめるとか、継続とかでなく、300件ほどのご意見も頂いている。参加された皆さんには大会の継続を望まれているが、大会運営はランナーの安全を守るために、走路員はじめ多くの方の協力と支援が必要である。

教育委員会では、村民が楽しみながら進んで参加、協力して頂き、安全な運営ができることが大会の成功であると考へており、アンケートに寄せられた皆さまの意見をもとに大会実行委員会などで方向付けをしていただけるものと考えている。

また、文化祭は、子どもの作品を見てもらうこと原点であることから、せつかくの機会を生かし、多くの方に来てもらう工夫が大事である。これらの諸行事の在り方にについて、今後の取り組みを問う。

答 教育長

おらが村・心臓やぶりフルマラソン大会は、平成3年の第1回から今回で第20回の記念大会を終えた。この間、村の人口は3割減、高齢化率は

15%増となり、村の振興計画策定にあたり実施した村民アンケートに合わせ聞き取り調査をしたところである。(結果は、広報262号に掲載済み)

よう努力をしてきた。今後も、毎年実施を基本に楽しんで頂ける文化祭を目指したい。

問 五味隆仁議員

商工業の現状は、工業では各企業の営業努力によって一定の事業量が確保されているようである。しかしながら、商業では人口の減少や消費量の縮小によって売り上げの減少がつづき、先細りの状況と思われる。これに加え、後継者問題なども個々に存在すると思われる。今後の見通しは厳しく、このままでは村内にJAの購買だけとなる可能性も懸念される。こういった状況改善のためには、中芸商工会と村が協調して商業の在り方について研究すべきと考えるが、今後の馬路村の商業について、村の考え方を問う。

答 村長

小規模商店を取り巻く状況は、人口の減少や大型店舗、通販による購入など時代の流れに伴い、大変厳しいものであると認識している。このような課題は、馬路村だけではなく、県下的な問題と認識している。同様の認識の下、中芸商工会では、専門家を交えて商業ビジョンを策定し、暮

らしの応援、食資源の活用、ネットビジネスの3つの目標を立て取り組んでいるが、地域内ののみの内需では限界もあり、一定の商業規模の確保が大きな課題となっている。

今後、商業者を集約した拠点集約型協働店舗など、新たな商業の形を検討しなくてはならないとの考えを伺つて見る。

答 産業建設課長

馬路村としても今後、取り組みを深める必要から、商業の方向性を模索する。

問 阿津田理議員

新しい馬路大橋が開通したが周辺部における村道と県道との取り合わせは、利用者の利便性に欠ける作りとなつてある。交通安全の面においても事故防止のため早急な改善、対策が必要であると思われるが、道路の安全性と利便性の確保について村の考えを伺う。

答 村長

馬路大橋部分における県道

改良工事においては、県の方として交通安全性の確保を最大に考慮したとのことである。安全で利便性のよいことは、すなわち、通行しやすいことであり、一番大事ではないかと思う。今後、旧の馬路橋は、村道へ移管されると踏まえ、交通規制や路面の表示、看板の設置など、ふるさとセンターの利用推進と併せて検討をしたい。

づくりを目指す経営指導、観光行政と関連した商業振興など、村独自の活性化施策の検討を願いたいと考えている。

今後は、中芸全体とは別に、村と中芸商工会との連絡会を開き、研究に取り組みた

答 産業建設課長

県は取り合わせについて、

馬路大橋を含む県道の2車線化に伴い通行車両の速度が出る傾向にあり、県道への進入

が容易であると重大な事故に繋がるとの視点から、交通上優先権のある県道に対し、出

来るだけ直角に縁石などを設置したということである。また、設計に当たつては、警察と協議のうえ指導を得てお

り、安全面を考慮すれば村道を優先的にすることはできな

いということである。村としては、これを無視して村道を優先的にしてほしいと要望で

きないが、反射板の設置など、可能な範囲について県に提言し、交通の安全確保を図りたい。

住所 馬路
氏名 笹岡和美（65歳）



●工事請負契約の変更
▼森林管理道城山柄谷線開設工事（契約額の増）
▼森林管理道押谷線開設工事（契約額の増）
平成23年度馬路村一般会計補正予算（第4号）ほか、特別会計予算の補正4件

●工事請負契約の変更
▼森林管理道城山柄谷線開設工事（契約額の増）
▼森林管理道押谷線開設工事（契約額の増）
平成23年度馬路村一般会計補正予算（第4号）ほか、特別会計予算の補正4件

●意見書
次の意見書3件を採択し、
国の関係機関へ提出した。

●安全性の未確立な原発依存からエネルギー政策の抜本的見直しを求める意見書

●子ども・子育て新システムによる保育制度改革に反対し、現行保育制度の拡充を求める意見書

●固定資産評価審査委員会委員の選任
▼笹岡和美氏を適任者と認め選任（再任）に同意

●大規模災害に対する防災対策など、住民の安心・安全を支える地方整備局や事務所等の出先機関の存続を求める意見書



国際交流員：ベンジャミン・ウィルフォード
(イギリス コーンウォール出身)

クリスマスやお正月は、楽しく過ごせましたか。

英国ではクリスマスは、実家へ帰って家族と一緒にみんなで過ごします。そして、お正月は友達と一緒にパーティーをします。(日本の場合はその逆ですね)

去年のクリスマス、私はイギリスへ帰らなかったので、家族とテレビ電話で互いにプレゼントをあけました。

今の技術はすごいですね!



友達と3年ぶりに会えて、3人で関西のあっちこっちへ行きました。

まずは大阪!



有名な観光地、海遊館や道頓堀へ行きました。

私は歴史が大好きなので、一番気に入った場所は大阪城でした。想像していたよりもよ

かったです。再建されたことがわかつっていましたが、あの大きなエレベーターを見てとても驚きました。

皆さん、あけまして
おめでとうございます!

次は京都!!



有名な場所、清水寺、金閣寺、平安神宮、祇園へ行きました。

祇園あたりをゆっくり散歩していたとき、3人の舞妓の格好をしている方

に会えてうれしかったです。



正
月
旅
行
と
決
意

疲れた伏見稻荷大社

私たちは方向音痴なので伏見稻荷大社の頂上で行ってしまい、下りはなんと2時間ぐらいかかりました!

京都市内でびっくり!!!

京都へ行ったことのない私は、お寺や神社の多さにすごく驚きました。普通の道路でもお寺や神社がところどころにあります。神社では大勢の日本人が真剣に初詣でをしているのを見て関心してしまいました。どこへ行っても、スズを鳴らしている人、祈っている人、おみくじをもらっている人、同じことをしている人がたくさんいました。



イギリスのお正月は、そんなに宗教的な行事はありませんが、習慣があります。新しい年になったら、みんなが決意します。「お正月の決意」(New Year's Resolution)と呼ばれています。悪いくせをやめること、新しい趣味を始める事、自分自身の改善したいこととかのほか、「お金を貯める」や「ジムへ行って、やせる!」などです。もちろん、理想的にはみんながその約束を守ろうと努力します。

しかし、私の両親は毎年、毎年、「たばこをやめる!」と決意しますが、すぐにいらいらしてくるのでしょー1月10日頃になると元に戻ります!

私は、「今年、もっと日本の伝統的なことを体験する」と決意しました。

皆さんはどうでしょうか?何かを決意しましたか?

Dr.白田のアドリブばなし



今回は、インフルエンザの知識についておはなししましょう。

風邪とインフルエンザの違い

インフルエンザのうつりかた

うつらないようにするには

風邪は、鼻水やのどの痛みなどの局所症状で、1年を通してひくことがあります。インフルエンザは、38℃以上の発熱やせき、のどの痛み、全身の倦怠感や関節の痛みなどの全身症状で、1月から2月に流行のピークがあります。ただし4月、5月まで散発的に流行することもあります。

飛沫感染と接触感染の2種類があります。飛沫感染は、感染した人が咳をすることで飛沫に含まれるウイルスを別の人気が口や鼻から吸い込んでしまい、ウイルスが体内に入り込むことです。感染した人が咳を手で押された後や、鼻水を手でぬぐった後にドアノブ、スイッチなどに触ると、その触れた場所にウイルスを含んだ飛沫が付着することがあります。その場所に別の人気が手で触れ、さらにその手で鼻・口に再び触れることにより、粘膜などを通じてウイルスが体内に入り感染します。これを接触感染といいます。

飛沫感染・接触感染といった感染経路をたつことが大事です。人が多く集まる場所から帰って来た時には、手洗いを心がけましょう。アルコールを含んだ消毒液で手を消毒するのも効果的です。普段からの健康管理も重要です。栄養と睡眠を十分に取り、抵抗力を高めておくことも効果があります。また予防接種も重要です。予防接種は発症する可能性を減らし、もし発症しても重い症状になるのを防ぎます。



症状が重くなりやすい人

治療

かかつたとき、気をつけること

.....ちょっと聞いて.....
昨年の話になりますが、エコアスでモナッカのバッグを購入しました！毎日の通勤で使用しており、気づいてくれる方もいます。また、先日の学会にも持って行きましたが、知人からも好評でした。少し傷がついていい味が出てきたので、これからも使い込んでいきたいと思います。

ただしワクチンの効果が持続する期間は、一般的には5ヵ月ほどです。また流行するウイルスの型も変わるので、毎年定期的に接種することが望まれます。

注意が必要なのは、お年寄り、子ども、妊婦さん、慢性閉塞性肺疾患・喘息・慢性心疾患・糖尿病といった持病のある方です。持病のある方は主治医にご相談ください。主治医と相談してできるだけ予防接種を受けましょう。

抗インフルエンザウイルス薬というものがあります。薬は医師が必要と認める場合にのみ処方されますので、処方されたら指示に従って服用してください。また、症状がある間は水分も必要です。汗をかいたときや脱水症状の予防のためにも、こまめに水分を補給しましょう。

「ほかの人にうつさない」ことが大事です。同居する家族、特に重症になりやすいお年寄りなどにはなるべく接触しないよう心がけ、患者さんはできるだけほかの家族と離れて静養しましょう。感染予防のため、1時間に1回程度、短時間でも部屋の換気を心がけましょう。咳が出るときは、マスクをつけましょう。家族が患者さんと接するときには念のためマスクを着用し、お世話を後はこまめに手を洗いましょう。熱が下がったあとも、2日程度はほかの人にうつす可能性があります。熱が下がって症状が治まっても、2日ほど学校に行かないようにし自宅療養することが望ましいでしょう。

馬路の木で地産地消の家づくり

人、山、村を元気に

「馬路村村産材利用促進事業」



馬路村では馬路産材の需要拡大を促進し、村内林業関係事業の持続的な発展及び村への定住促進を図ることを目的とし、村産材を使用して住宅を建築しようする方に補助金を交付する制度を創設しました。

平成23年9月以降の建築分から適用します。ぜひ、ご利用ください。

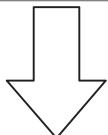
補助金の限度額

補助金の額は、当該住宅に使用した材積に1m³当たり5万円を上限とする。

住宅一戸あたりの補助金の総額は、100万円を上限とする。ただし、前年度の世帯全員の合計所得が1,000万円を超える場合は50万円を上限とする。

世帯主が50歳未満であり、かつ世帯全員の合計所得が500万円以下の場合は、補助金の総額は200万円を上限とする。

まずは、ご相談ください

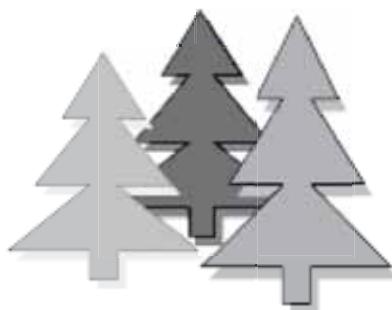


役場産業建設課
(TEL44-2336)

この補助金を受けるには、要件をすべてを満たす必要があります

補助対象となる住宅等の要件

- ①日常生活に最低限必要な居住空間を備えた地方税法上の家屋であること。
- ②馬路村森林組合、(株)エコアス馬路村、馬路林材加工協同組合などにより、馬路村内で生産又は加工された材であることが証明される木材を使用していること。
- ③新たに建築された住宅であること。
- ④世帯全員が、村に対して支払い義務を有する村税などについて滞納がないこと。
- ⑤住宅建築用地を自らが確保できること。
- ⑥住宅新築後、当該住宅に引き続き10年以上居住できること。
- ⑦村産材を10m³以上使用し、かつ建築延べ面積が66m²以上の新築住宅であること。
- ⑧その他「馬路村各種補助金交付規則」、「馬路村村産材利用促進事業費補助金交付要綱」に定めた各種の要件を満たすこと。



上治村長

国税電子申告・納税システム(e-Tax)を体験



電子申告は時代の流れではあります
が、アナログ人間の一人として、抵抗があ
りました。しかし、今回体験して、思った
より簡単にできたので納税者の皆さんに
もお勧めしたいです

村長が、安芸税務署の職員の指導を受け
ながら、平成24年1月10日、村長室に
おいで、国税電子申告「e-Tax」を体験し
「e-Tax」による確定申告をPRしまし
た。

納税者の皆さんにおすすめ

インターネットの確定申告等作成コーナーで
申告書等を作成して税務署への提出まで



※ e-Taxで送信する場合には、事前に電子証明書やICカードリーダライタ等の準備が必要です。

「e-Tax」とは 国税電子申告・納税システム

毎年2月頃に行われています確定申告が、自宅などからインターネットを利用して、
申告・申請・届出等ができるシステムです。

利用するには、電子証明書の準備などがあり、また、利用すると最高4,000円の税額控除(平成23年分)などがあります。「e-Tax」の詳しい内容につきましては、役場総務課税務係(☎44-2111)までお問い合わせください。

確定申告書等作成コーナーは、国税庁ホームページからご利用ください。

www.nta.go.jp 確定申告 検索

お知らせ

「全国一斉！法務局休日相談所」の開設

一日無料相談所を開設します



日時 平成24年2月12日(日)

午前10時～午後3時まで(予約不要)

相談内容

登記・戸籍・国籍・供託・人権擁護などに関する相談、司法書士による相談、土地の境界に関する相談、公正証書に関する相談

相談員

法務局職員、司法書士、土地家屋調査士、
公証人および弁護士資格を有する人権擁護委員

開設場所

高知地方法務局本局 高知市栄田町二丁目2番10号
高知よさこい咲都合同庁舎

お問い合わせ先

高知地方法務局総務課 TEL 088-822-3331
相談日当日 TEL 090-8972-2001

冬季の省エネルギー対策について

～11月から3月は冬季の省エネキャンペーン～

11月から3月までの期間はエネルギー消費が増加する季節です。暖房中の室温を適切に調整するなどの省エネルギー対策を実践しましょう。

〈空調〉

- ・暖房中の室温は、原則住宅においては20℃、ビルにおいては19℃を徹底する。
- ・暖房効果を高めるため、こまめにエアコンのフィルターの掃除をする。
- ・エアコンを購入するときは、省エネラベルを確認し、省エネルギー性能が高い機器を選択する。

〈照明〉

- ・不要時のこまめな消灯に努める。
- ・支障のない範囲での照明の間引き(特に通路や窓際)に努める。
- ・照明器具を購入するときは、省エネ型の電球形蛍光ランプやLED電球などを選択する。

特に心がけていただきたい冬季の取り組み

〈電力消費機器〉



- ・電気ポット、パソコンなどを使わないときには、こまめに電源を切る。
- ・冷蔵庫は、扉の開閉回数を減らす、食品を詰め込み過ぎないようにする。
- ・購入するときは、省エネルギー性能の高い機器を選択する。

〈運輸・交通〉



- ・できる限り鉄道、バスなどの公共交通機関を利用して近距離移動は歩くや自転車で移動する。
- ・自動車を利用する場合には、エコドライブ(ふんわりアクセル、早めのアクセルオフ、アイドリングストップなど)を実践する。

家庭の省エネ大事典

<http://www.ecc.j.or.jp/dict/>



2月・3月 むらの行事予定



2月		
1 水		
2 木		
3 金	豆まき（馬路・魚梁瀬保育所） 1歳6ヶ月児健診（田野町保健センター） 子どもスキー教室（小学5、6年生） 東部美術展（安田町文化センター）～6日	
4 土		
5 日		
6 月		
7 火	有害物収集	
8 水		
9 木		
10 金	行政相談所10:00～12:00（魚梁瀬多目的施設） 県民一斉美化活動 人権相談所10:00～15:00（魚梁瀬多目的施設） 古紙収集（魚梁瀬） 生活発表会（馬路保育所） 第39回馬路村文化祭・第31回村内芸能発表会～12日 建国記念の日	
11 土		
12 日		
13 月		
14 火	絵本の読み聞かせ（魚梁瀬） 保育一日体験入学（馬路小学校） リサイクル収集	
15 水		
16 木	確定申告及び住民税申告受付（～3/15役場）9:00～17:00	
17 金	杉の子発表会（魚梁瀬小・中学校） 乳児健診（田野町保健センター）	
18 土		
19 日	中芸地区子ども駅伝競走大会（田野町）	
20 月		
21 火		
22 水	かっこよくなる男の道場	
23 木	確定申告及び住民税申告受付（魚梁瀬多目的施設）9:00～17:00	
24 金	古紙収集（馬路）	
25 土		
26 日		
27 月		
28 火	絵本の読み聞かせ（馬路） リサイクル収集	
29 水	ひな祭り発表会（馬路小学校）	

3月		
1 木		
2 金	お別れ遠足（馬路・魚梁瀬小学校）	
3 土	電源開発(株)協働の森交流イベント	
4 日		
5 月		
6 火	有害物収集	
7 水		
8 木		
9 金	魚梁瀬・馬路保育所交流会（馬路保育所） 3歳児健診（田野町保健センター） 古紙収集（魚梁瀬）	
10 土		
11 日	卒業式（魚梁瀬小・中学校）	
12 月		
13 火	絵本の読み聞かせ（魚梁瀬） リサイクル収集	
14 水		
15 木	卒業式（馬路中学校）	
16 金	乳児健診（田野町保健センター）	
17 土	ザ・リツ・カールトン・ホテル高野氏講演会（馬路温泉）17:00～	
18 日		
19 月		
20 火		春分の日
21 水		
22 木	卒業式（馬路小学校）	
23 金	終了式・離任式（馬路小・中学校 魚梁瀬小・中学校） 古紙収集（馬路）	
24 土	卒園式（馬路・魚梁瀬保育所）	
25 日		
26 月		
27 火	絵本の読み聞かせ（馬路） リサイクル収集	
28 水	かっこよくなる男の道場	
29 木		
30 金	庄屋祭・鬼門堂祭	
31 土	保育終了（馬路・魚梁瀬保育所）	

人 口 月中異動	増 加				減 少				月末現在 人口合計
	出生	転入	職権	計	死亡	転出	職権	計	
12月	1	5	0	6	1	0	0	1	1,002
1月	0	1	0	1	3	2	0	5	998

馬路 784人、349世帯
魚梁瀬 214人、104世帯
馬路村特別村民 6,213人
(1月31日現在)



村内あちらこぢら



12月3日 馬路熊野神社秋の例大祭



12月7日 馬路大橋開通式



12月15日 ふれあい餅つき（魚梁瀬）



1月1日 新春走り初めピッタリタイムレース（魚梁瀬）



1月8日 消防出初め式

村のできごと

12月

- 2日 第40回馬路地区はし拳大会（馬路温泉）
- 3日 馬路熊野神社秋の例大祭
- 4日 舞神楽発表会（馬路熊野神社）
- 5日 校内持久走大会（魚梁瀬小・中学校）
- 6日 馬路・魚梁瀬保育所交流会（馬路保育所）
- 7日 馬路大橋開通式
- 11日 生活体験・通学合宿（天保の家）～13日
- 15日 ふれあい餅つき（魚梁瀬小・中学校）
- 21日 校内持久走大会（馬路小学校）
- 22日 クリスマス会（馬路・魚梁瀬保育所）

1月

- 1日 新春走り初めピッタリタイムレース（魚梁瀬）
- 2日 新春走り初めピッタリタイムレース（馬路）
成人式
- 8日 消防出初め式
- 14日 第30回村民駅伝競走大会
- 15日 どんど焼き（魚梁瀬丸山公園）
健康福祉まつり（社会福祉協議会・馬路保育所）
- 16日 馬路小・中学校P T A講演会（就業改善センター）
- 26日 文化財防火訓練（馬路熊野神社）

編集後記

一日には六人の新成人をお祝いしました。前途有望な若者たち。○十年前の自分の成人式以来の式への出席でしたので、わたしにもこんな時代があつたんだと懐かしくもあり、温れるパワーをうらやましく感じました。新しい年を迎え早くも一ヶ月が経ちました。全国で、インフルエンザが猛威を振るい始めています。D r. 白田のお話にもあります、手洗い、うがいをこまめにし、早めの対策をとりましょう。

編集発行 ▶馬路村教育委員会

住所 〒781-6201 高知県安芸郡馬路村大字馬路443
TEL 0887-44-2216 FAX 0887-42-1010
E-mail umaji-v@kochinet.ed.jp

印 刷 ▶株式会社 高知新聞総合印刷